

Beyond Limits. Unlock Our Potential.

世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画

コンソーシアム等の名称 : Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium

エコシステム形成推進主体について

1. エコシステム形成の目標・KPI

(1) エコシステム形成の計画と目標

目標

自動車産業の構造変化やデジタル革命の急速な進展を始めとした変革期を迎える中、世界的な製造業の集積地である中部圏は、既存企業の飛躍的な生産性向上と共に、新たなイノベーションエコシステム構築を進め、「**日本経済を牽引する成長**」、**スタートアップと新産業の創出が続く新しい社会「Next Society」**を実現。

Next Society...内外から多種多様な人材が集まり、次世代技術を用い、共創しながら社会課題を解決し、まだ見ぬ新たな価値を創出していく社会

取組

スタートアップやイノベーションが創出されにくい環境を克服し、CASE、MaaSを含む産業構造の変革をチャンスに変え、**この地域の強みであるものづくり産業と基礎研究の集積から生まれるディープテックを活かした、世界的に求心力のあるイノベーション、スタートアップエコシステムを、愛知・名古屋をハブとした中部圏に形成。**

エコシステム形成に向けた4つの重要コンセプト

卓越した次世代型教育を受けた人材の輩出

大学群を中心とした起業家教育（研究者含）
デジタル教育（AI人材含）の拡充等

海外ネットワークの拡大・深化と求心力の強化

製造業の集積等を活かした拠点をハブとする海外ネットワーク形成等

ディープテックを活かした共創・オープン化による社会実装・社会課題解決

ものづくり企業等の積極的な参画・関与
拠点をハブとした域内・域外人材の対流・交流の活発化

ベンチャーファイナンスの仕組みを構築

国内VCや海外投資家とのネットワークの形成

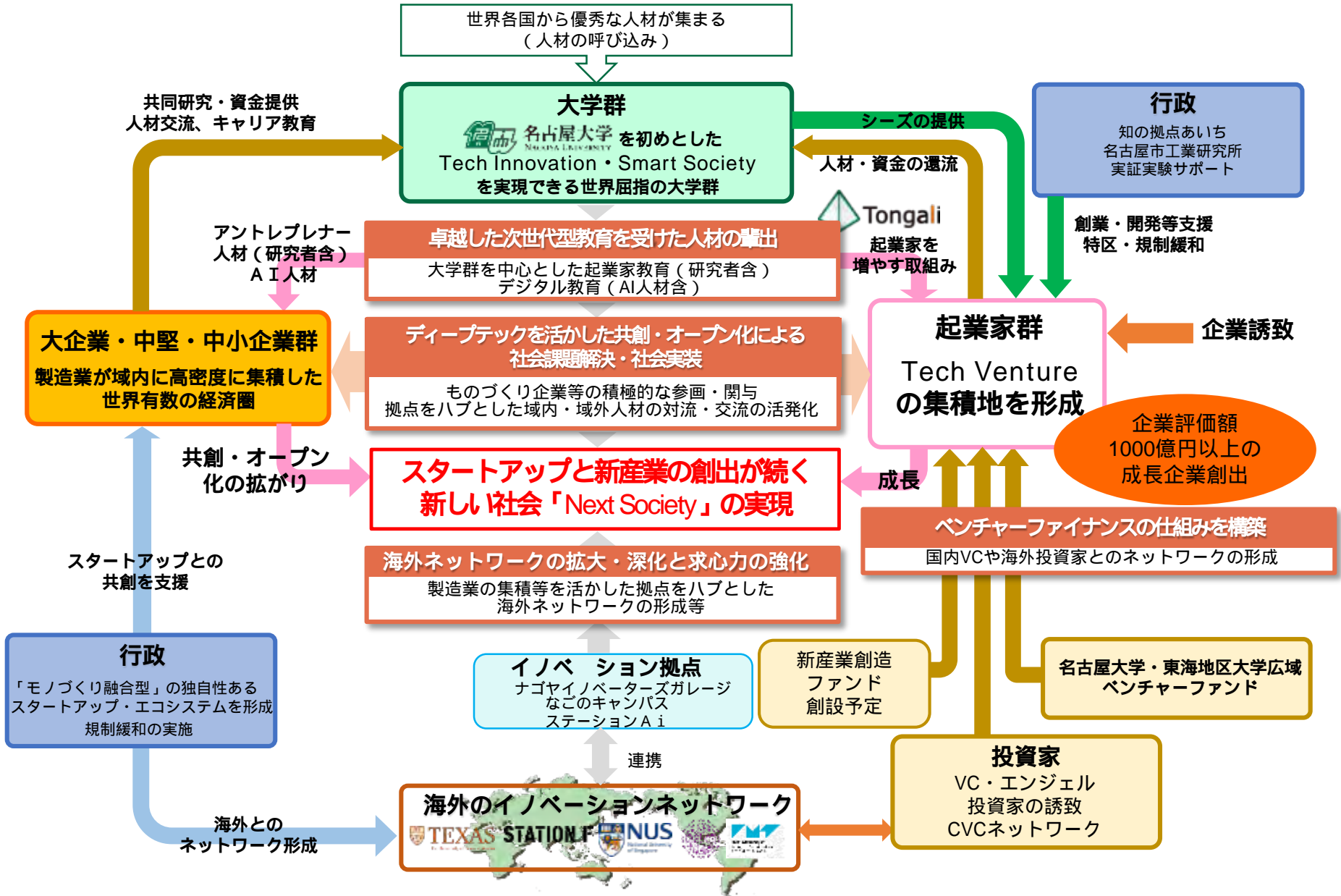
エコシステム形成のための6つのKPI

- | | | | |
|----------------------------------|---------------|--|----------------------------|
| ① 起業を志す人材・イノベーション人材の輩出 | 10,000人以上/5年間 | ④ 資金調達額 | 1,000億円以上/5年間 |
| ② 様々なプレーヤー間の共創による新規事業開発件数 | 1,000件以上/5年間 | ⑤ スタートアップの起業数 | 県内200社以上/5年間 中部圏300社以上/5年間 |
| ③ 海外スタートアップ企業と当地域企業とのビジネスマッチング件数 | 400件以上/5年間 | ⑥ 100億円以上の売上規模のスタートアップ創出
企業評価額1,000億円以上企業創出 | 10社以上/5年間
5社以上/10年間 |

エコシステム形成推進主体について

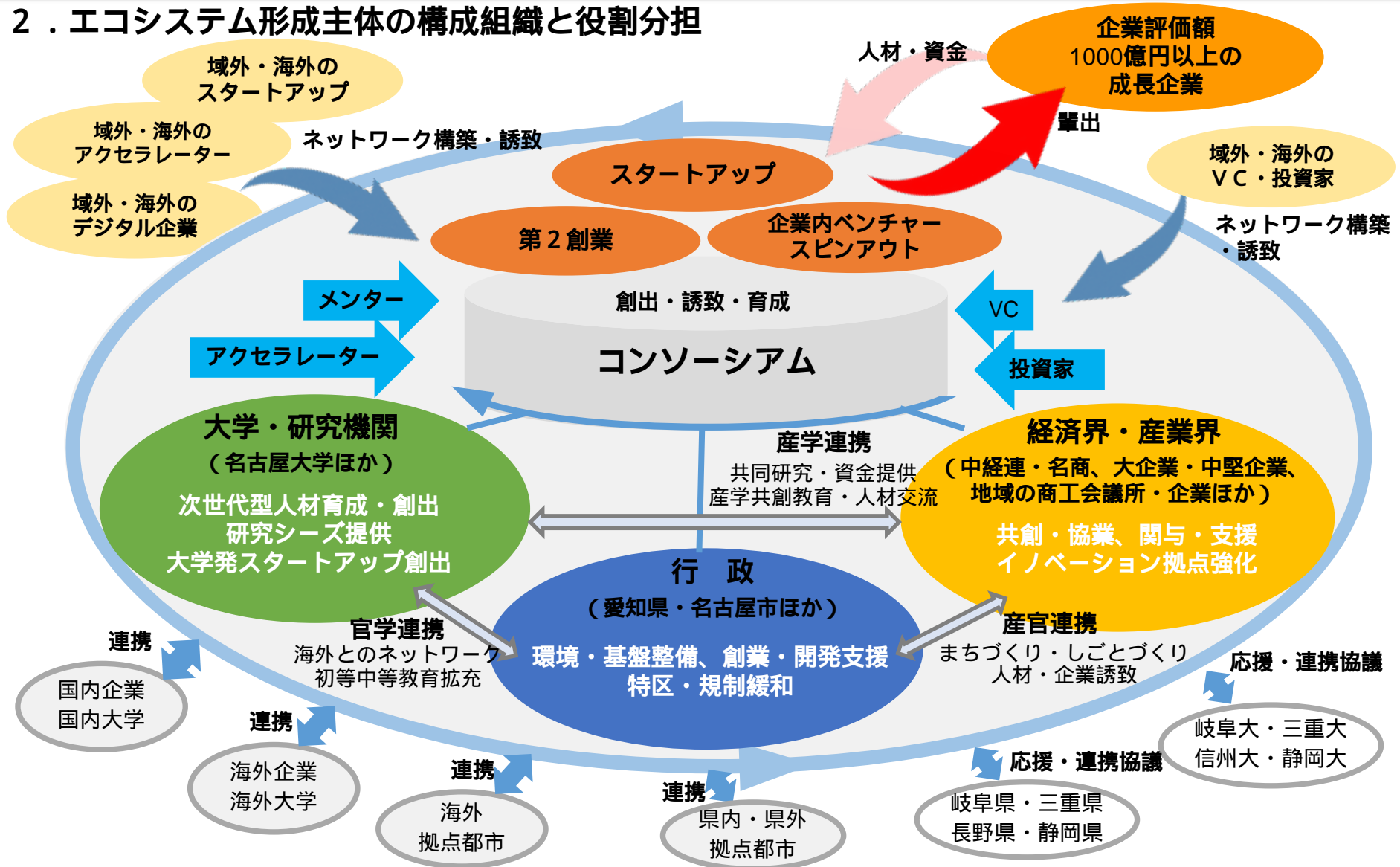
1. エコシステム形成の目標・KPI

(2) ディープテックを活かした中部圏のスタートアップエコシステム



エコシステム形成推進主体について

2. エコシステム形成主体の構成組織と役割分担



コンソーシアムを核に、産学官金が共通のコンセプトをもって緊密に連携し、エコシステムの進化を推進

(コンソーシアムの成果を波及し、中部圏全体のエコシステムを形成するため、各県、各県の主要国立大学がコンソーシアムの取組を応援、連携のあり方等を協議・具体化)

3. エコシステムの顔となるリーダー

Our Leaders



行政

大学

産業界

投資家

起業家

City of Nagoya

Aichi Prefecture

Nagoya University

CENTRAL JAPAN
ECONOMIC
FEDERATION

Nagoya Chamber
of
Commerce & Industry

Chubu
New Business
Conference

MTG Ventures Inc.

Miraiproject Corp.

名古屋市長

愛知県知事

国立大学法人
名古屋大学総長

一般社団法人
中部経済連合会会長

名古屋商工会議所会頭

中部ニュービジネス協議
会会長

株式会社MTGベンチャーズ
代表取締役

株式会社ミライプロジェクト
代表取締役

河村たかし

大村秀章

松尾清一

豊田鐵郎

山本亜土

日比野三吉彦

藤田 豪

牧野隆広

産学官、地域に密着した投資家・起業家が強力なリーダーシップを發揮

1. 首長の方針



愛知県知事 大村秀章

愛知県主力の自動車産業はCASE、MaaSへの対応などに加え、AI、5Gなどのデジタル技術の加速度的な進展の中で、歴史的な大転換の真っ只中にあると考えております。こうした中、引き続き、この地域が競争力を維持・強化していくためには、革新的ビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップを起爆剤としたイノベーションの創出が不可欠です。

本拠点では、革新的なビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップの創出・育成・展開を図るとともに、今後のデジタルシフトする新しいワークスタイルに対応したオフィスデザインやゾーニングを取り入れたスタートアップ支援拠点「ステーションAi」を中心に、国内外から優れたスタートアップや優秀な人材をこの地域に呼び込み、**地域のモノづくり企業との連携・融合を図りながら、世界に類例のない国際的なイノベーションの創出の拠点形成を目指してまいります。**



名古屋市長 河村たかし

愛知、岐阜、三重の3県の製造品出荷額は63兆円であり、3県だけで全国の約20%を占めるなど日本の経済をけん引する当地域が、引き続き競争力を維持・強化し、世界で勝ち抜くためには、イノベーション、スタートアップ創出が不可欠です。

当地域において、スタートアップ・エコシステム拠点都市を形成するために、本市においては、新たにイノベーション、スタートアップ支援を推進する専門の部署を設置し、当地域に集積するものづくり企業との共創促進や成長ステージに応じたスタートアップ支援施策を推進し、最先端技術を活用した当地域発の世界的なリーディングカンパニーの創出を目指してまいります。

自治体がイノベーション・スタートアップ創出を全面的にバックアップ

2. スタートアップ支援 - その1

(1) 総予算額	愛知県	H31年度	263,043千円	名古屋市	H31年度	393,616千円
		R2 年度	706,388千円		R2 年度	680,493千円

(2) 主な支援事業 (外に債務負担行為 14,906,000千円)

下線はR2年度新事業

Seed/Early Stage

Expansion Stage/Later Stage

卓越した次世代型人材の輩出

【スタートアップ人材の発掘・育成】

- ・あいちスタートアップキャンプ [愛知県]
(起業家発掘イベント)
- ・スタートアップ等起業促進事業 [愛知県]
(ビジネスプランコンテスト開催)
- ・愛知県学生海外発表事業 [愛知県]
(「サウス・パイ・サウスウエスト(SXSW)」の見本市出展)
- ・愛知県大学対抗ハッカソンHack Aichi [愛知県]
- ・NAGOYA BOOST 10000 [名古屋市]
- ・NAGOYA WOMEN STARTUP LAB. [名古屋市]
- ・小中学生起業家育成事業 [名古屋市]
- ・Nagoya School Innovation事業 [名古屋市]



【外国人創業支援】

- ・あいちスタートアップビザ [愛知県]

【スタートアップ認知度向上】

- ・Aichi-Startup推進ネットワーク会議 [愛知県]
(スタートアップと各業界の機関との共有、イベント等)

海外ネットワークの拡大・深化と
求心力の強化

【海外スタートアップ支援機関、大学との連携】

- ・テキサス大学連携事業費 [愛知県]
(アクセラレータープログラム育成プログラム)
- ・シンガポール国立大学連携事業費 [愛知県]
(地域課題解決型スタートアップ養成による現地滞在プログラム、「ピッチコンペティションTOP100」予選会)
- ・フランス支援機関関連事業費 [愛知県]
(「IMT Atlantique」支援機関向けセミナー、「Paris & Co」行政・支援機関向けワークショップ・セミナー)
- ・中国支援機関関連事業費 [愛知県]
(県内スタートアップの中国進出支援、中国スタートアップと県内モノづくり企業とマッチング)



【海外展開の動機づけ・展開支援】

- ・スタートアップ企業海外連携促進事業 [県・市]
(スタートアップを海外派遣し、現地企業とマッチング等)
- ・国際ビジネスセミナー開催 [愛知県]
- ・国際ビジネス相談 [愛知県]

2. スタートアップ支援 - その2

(2) 主な支援事業

Seed/Early Stage

Expansion Stage/Later Stage

データ・テクノロジーを活かした共創・オープン化による社会実装・社会課題解決

【地域モノづくり等既存企業との融合】

- ・スタートアップ連携促進事業 [愛知県]
(首都圏スタートアップと県内企業との事業連携)
- ・あいちモノづくりネットワーク構築事業 [愛知県]
(モノづくり融合とアジャイル開発の支援)

【プロトタイプ開発支援】

- ・テックスタートアップ支援拠点整備 [名古屋市]
- 【販路開拓】
- ・スタートアップ等販路開拓支援事業 [名古屋市]

【既存モノづくり企業等との共創】

- ・スタートアップ共創促進事業 [名古屋市]

【実証支援】

- ・先進技術社会実証支援等事業 [名古屋市]

【研究開発支援】

- ・新あいち創造研究開発補助金 [愛知県]
(研究開発・実証実験の支援補助金)
- ・知の拠点あいち重点研究プロジェクト [愛知県]
(産学行政の共同研究開発による連携事業)



【アクセラレート】

- ・Aichi Open innovation Accelerator [愛知県]
(スタートアップの育成・指導するアクセラレータープログラム)

【スタートアップ支援拠点の整備】

- ・ステーションAiプロジェクト展開 [愛知県]
(早期支援拠点・中核支援拠点・サテライト支援拠点整備)
- ・ナゴヤイノベーションズガレージ [中部圏イノベーション推進機構、名古屋市]



フィンテックの仕組みを構築

【資金支援】

- ・スタートアップ企業支援補助金 [名古屋市]
- ・あいちスタートアップ創業支援事業 [愛知県]
(起業支援金)

【資金支援】

- ・あいちスタートアップ制度融資 [愛知県]
(低利な融資を通じて資金の支援)

PROMOTION

Venture Caféの開催 [名古屋市]

STARTUP GUIDE NAGOYAの発行 [名古屋市]

コンソーシアムを核として県市が密接に連携し、スタートアップを支援

3. スタートアップ支援組織

(1) 担当部局名 担当者数

愛知県

経済産業局スタートアップ推進課 21名
産業部産業立地通商課 2名

名古屋市

経済局イノベーション推進部 15名
（スタートアップ支援室 9名）
次世代産業振興課 4名
産業立地交流室 2名
住宅都市局都市整備部まちづくり企画課 1名

(2) 支援の顔となる職員

愛知県



荒川恵里



今枝隼人



奥野涼平



金丸良



榊原和貴



佐藤菜央

愛知県



杉浦和宏



安田貴雄

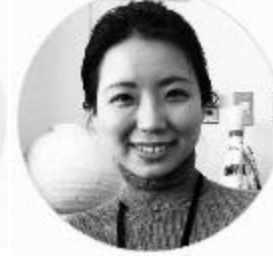


稲垣尚起

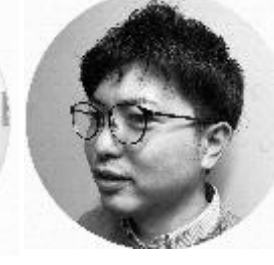
名古屋市



中西晶嗣



後藤友紀



島田俊英

スタートアップに特化した部署を設置し、機動力を充実

4. 民間組織との連携

(1) Aichi-Startup推進ネットワーク会議



13大学 83企業 17金融機関
19団体、11自治体等、3学識経験者

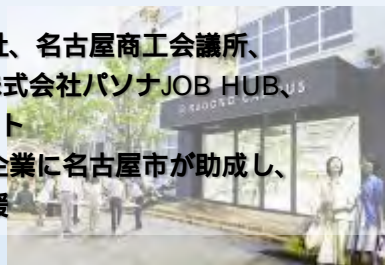
地域の産業界、経済界、金融界、大学はじめ研究教育機関、各種支援機関など、すべての関係者、協力者が一丸となって、あいちスタートアップ・エコシステムの形成。

(2) 拠点設置における民間連携



旧小学校を活用した
スタートアップ企業の育成拠点（名古屋駅）

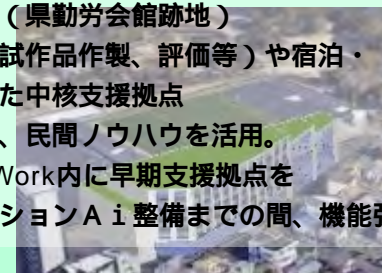
- 場 所 名古屋駅地区 旧那古野小学校
- 機 能 シェアオフィス、イベントスペース等
- 運 営 東和不動産株式会社を代表とする共同体
運営企業・団体
東和不動産株式会社、名古屋商工会議所、
株式会社R-pro、株式会社パソナJOB HUB、
Tongaliプロジェクト
※スタートアップ企業に名古屋市が助成し、
企業の成長を支援



ステーションAi

国内外のスタートアップ・エコシステムのネットワークを融合し
国際的なイノベーション創出拠点の形成
（鶴舞地区）
2023年度中オープン

- 場 所 名古屋市昭和区鶴舞（県勤労会館跡地）
- 機 能 テック・ラボ機能（試作品作製、評価等）や宿泊・
研修施設を兼ね備えた中核支援拠点
- 運 営 P F I手法を採用し、民間ノウハウを活用。
2020年1月にWe Work内に早期支援拠点を
オープン。ステーションAi整備までの間、機能強化。

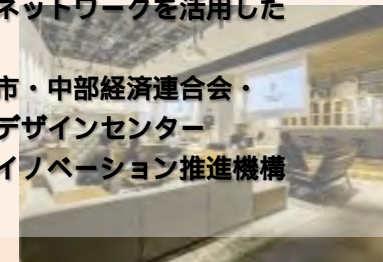


施設イメージ



経済団体との連携による
対流・交流に特化した拠点（栄地区）

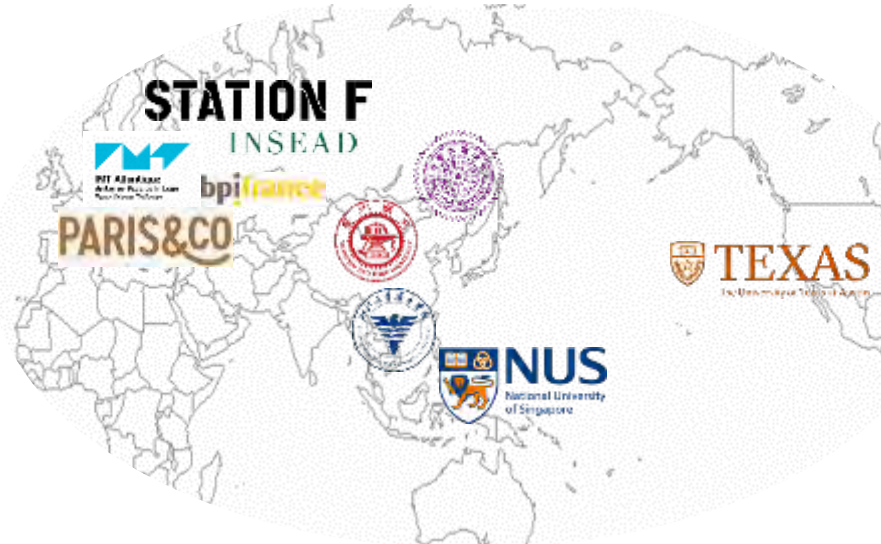
- 場 所 栄地区 ナディアパーク4階
- 機 能 様々なイノベーションを触発し続ける
グローバルかつシンボリックな交流・対流拠点
- 運 営 民間のノウハウ・ネットワークを活用した
官民協働運営
設置主体：名古屋市・中部経済連合会・
（株）国際デザインセンター
拠点運営：中部圏イノベーション推進機構



民間との連携による拠点をハブとした密なコミュニティの形成

5 . グローバル化へ対応 - その1

国名	大学・機関名	MOU締結状況	主な特徴	取組
シンガポール	シンガポール国立大学 NUS	2019年9月 締結済	NUS Enterpriseブロック71	スタートアップ養成 現地滞在型プログラム
フランス	I M T Atlantique	2019年8月 締結済	A I	支援機関向けセミナー実施
	パリ市経済開発公社 Paris & Co	2019年8月 締結済	14のテーマ別拠点	行政・支援機関向け ワークショップ・セミナー実施
	I N S E A D	締結に向けて調整中 (PJ進行中)	最先端MBA プログラム	学生及び起業家向け アントレプレナー教育
	Station F	締結に向けて調整中	世界最大級のワンルーフ支援拠点	具体化に向け交渉
	Bpifrance	締結に向けて調整中	スタートアップ資金提供等 ファイナンス	具体化に向け交渉
中国	清華大学	2019年9月 締結済	深圳清華大学研究院	国内スタートアップを進出支援、 現地スタートアップとのマッチング
	上海交通大学	2019年11月 締結済	医療ロボット	具体化に向け交渉
	浙江大學	締結に向けて調整中	ドリームタウン	具体化に向け交渉
アメリカ	テキサス大学オースティン校 TEXAS	締結に向けて調整中 (PJ進行中)	エコシステムの政策的な形成	アクセラレータープログラム実施 海外展開スタートアップ支援実施



ビジネス展開・起業家教育プログラムの相互交流

- ・連携先で実施するスタートアップ支援プログラムに学生やスタートアップが参加。
- ・支援プログラムに連携先の学生やスタートアップを派遣してもらう。ネットワークの構築、ビジネス機会の創出を図る。

スタートアップ支援ノウハウの共有

- ・連携先のスタートアップ支援プログラムを愛知で展開し、スタートアップを創出・育成。
- ・先進的な支援手法、ノウハウを習得し、本拠点で展開。

学生、スタートアップの相互受入

- ・本拠点に連携先の学生やスタートアップを受け入れ、モノづくり産業とのマッチングや、日本市場への展開拠点として活用。
- ・本拠点のスタートアップを連携先等に派遣し、海外市場展開へとリード。

施設整備・運営等

- ・国内外にスタートアップ支援拠点を運営している連携先の拠点の日本誘致。
- ・拠点内の支援施設の運営に必要なノウハウの習得。

MOUにより海外スタートアップ先進地との交流を推進

5 . グローバル化へ対応 - その2

Aichi –Austin Innovation Kick-start Program



アメリカテキサス州・テキサス大学オースティン校と連携し、グローバルな事業展開を目指すスタートアップ企業に対する市場化導入支援（平成30年度～）

Venture Cafe(世界的プログラム実施)



Amazon、Apple、Googleなどが集積するアメリカ・ボストンで設立された、スタートアップコミュニティの世界的ブランド
「Venture Cafe」を名古屋で実施（令和2年度～）

STARTUP GUIDE (グローバルプロモーション)

世界のエコシステム拠点を解説する著名ブランド「STARTUP GUIDE」を日本で初刊行された東京版に続き「NAGOYA版」を発刊（令和2年度～）



海外スタートアップ支援機関連携推進事業

海外スタートアップ支援機関・大学との連携事業を実施。
海外スタートアップ・エコシステムの先進地への職員派遣を実施（令和2年度～）

県市連携によるスタートアップ企業等の海外連携促進

招へい(案)
アメリカ
中国
ドイツ
イスラエル



派遣先(案)
米西海岸
深圳
ベルリン
ベンガルール

海外スタートアップ企業を招聘し、当地域ものづくり企業とマッチングするとともに、当地域スタートアップ企業を海外に派遣しグローバル展開を支援（令和2年度～）

世界的なプログラムの実施や人的交流による海外ネットワークの構築と効果的なプロモーション

6. 他の自治体等との連携

Aichi-Startup推進ネットワーク会議

スタートアップ支援施策を位置づけた「Aichi-Startup戦略」に基づき、自治体の相互に連携を図りながら、スタートアップ支援を展開。

中部経済産業局

愛知県	岡崎市	豊田市
名古屋市	春日井市	稲沢市
豊橋市	刈谷市	大府市

146者によるスタートアップ・エコシステム構築基盤組織を2018年4月に設立
(2020.5.22 時点)



あいち自動運転推進コンソーシアム

企業・大学等と市町村とのマッチング等により、県内各所における自動運転の実証実験を推進し、将来的には、自動運転に係るイノベーションの誘発により、新たな事業を創出し、オールあいちによる自動運転の社会実装を目指すことを目的に活動。

19 自治体に参加



他都市との連携例

浜松市スタートアップ戦略推進協議会

本拠点と、浜松市スタートアップ戦略推進協議会が連携し、マッチング、ビジネスコンテストやピッチイベントを共同で開催するなど、スタートアップの創出や誘致を目指す。

Aichi-Nagoya
Startup
Ecosystem
Consortium

連携

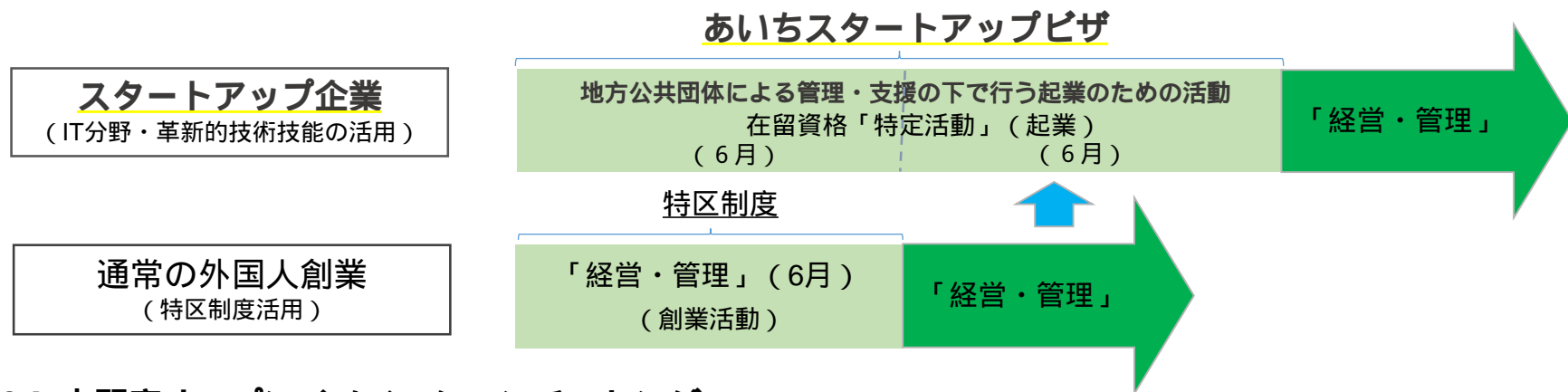
浜松市
スタートアップ
戦略推進協議会

中部圏内の様々な活動体と積極的に連携

7. 国の施策との連携

(1) 外国人創業活動促進事業

〈趣旨〉愛知県内での起業を希望する外国人は、在留資格「経営・管理」の2つの要件が6か月猶予されるとともに、上陸後は、専門家による指導・助言を受け、起業に向けた効果的な活動を行うことができる。



(2) 内閣府オープンイノベーションチャレンジ2019

名古屋市の課題テーマ「行政業務効率化」が採択され、現在実証に向け調整中

(3) 地方創生推進交付金

交付金の活用により中小企業の新商品開発等イノベーションを創出。さらに、県市連携でスタートアップ支援事業を申請

中小企業イノベーション創出促進事業(2016~2019)	創業支援事業費(2019~)
IoTを活用したものづくり開発支援事業(2017)	スタートアップ連携促進事業費(2019~)
ロボット・IoT導入専門人材育成事業(2017~2019)	イノベーション都市ナゴヤの実現に向けた「なごや未来創出プロジェクト」(2019~2021)
スタートアップキャンプ事業費(2018~)	スタートアップ海外展開及び海外スタートアップ協業促進によるビジネスイノベーション加速化事業(県市共同申請中)
アクセラレータ事業費(2018~)	なごや中小企業イノベーション経営支援事業(申請中)

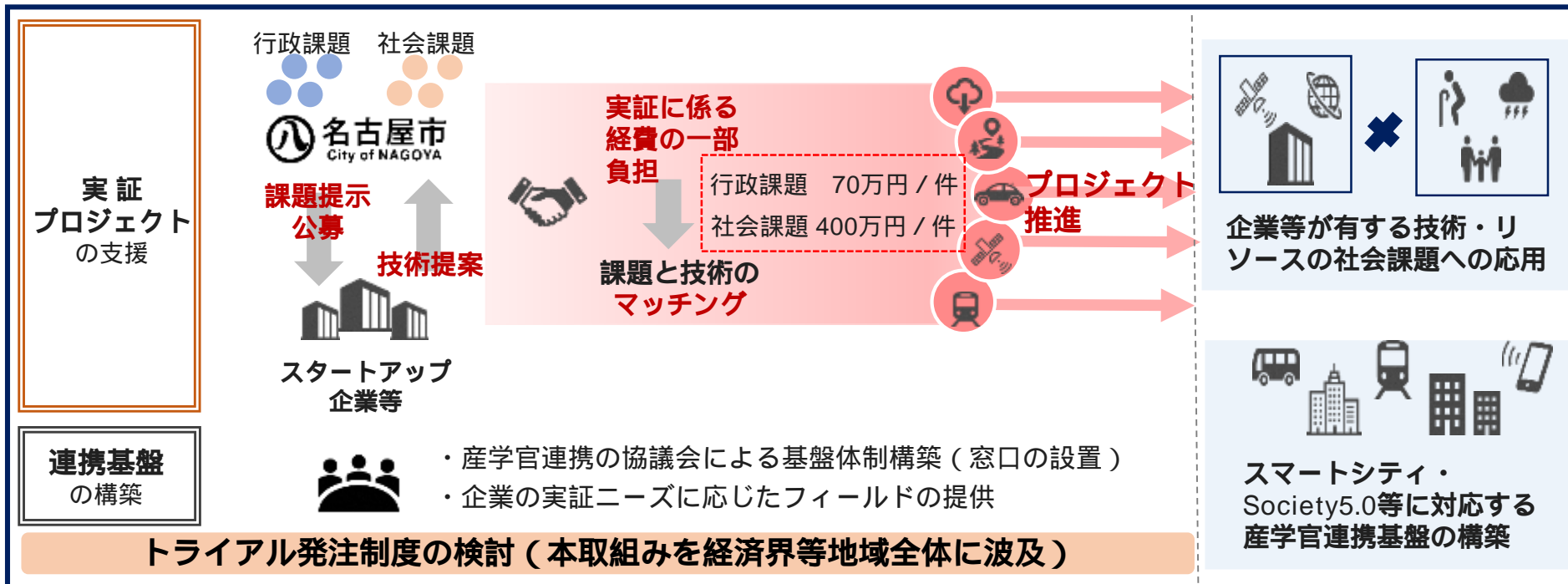
国の施策を活用し、イノベーション・スタートアップを強力的に支援

8. スタートアップ調達

先進技術社会実証支援等事業（名古屋市）

〈趣旨〉

スタートアップ企業等による先進技術（ロボット・AI・IoT等）の社会実証を支援することにより、技術の研究開発や社会実装を促進し、先進技術を有する企業等の集積・振興を図る。



民間の力を活かす実証実験都市NAGOYA

1. 地域で活動するVC、アクセラレーターの取組



MTG
Ventures

株式会社MTGベンチャーズ
(CVC, 美容健康)

代表の藤田豪氏が発起人となり、2019年から地元CVCに声をかけCVC勉強会を開催。



中京テレビ放送株式会社
(CVC, メディア)

2017年11月から“テレビの未来を創造する”オープンイノベーションプログラムを開始。



CNB 中部ニュービジネス協議会
CHUBU NEW BUSINESS CONFERENCE

中部ニュービジネス協議会
(アクセラレーター, 全般)

30年以上に亘り、中部圏における起業家精神の高揚を図り、地域経済の発展に寄与。CNBベンチャー大賞などでユニコーン候補を発掘。



PLUGANDPLAY JAPAN

Plug and Play Japan株式会社
(アクセラレーター, 全般)

世界中で活動するアクセラレータ/VC。今年1月には中経連と共同で参加者210名に上るフォーラム「モビリティの未来」を開催。



ANRI
(VC, ディープテック)

国内では最大規模となる累計約300億円のシードファンドを運営。名大発シーズなどにプレシード段階から投資活動を実施。



スパークス・グループ株式会社
(VC, 新産業)

トヨタ自動車、三井住友銀行等の出資で未来創生ファンド1000億円超を運用中。AI、ロボティクス、水素、EV、新素材等に投資。



Beyond Next Ventures株式会社
(VC, バイオ)

東海5大学発ベンチャーを対象としたファンドを創設(2社に出資済)。事業化支援も実施。



日本ベンチャーキャピタル株式会社
(VC, 全般)

東海5大学発ベンチャーを対象としたファンドを創設(18社に出資済)。Tongaliプロジェクトに対して、資金面だけでなく、講師・メンターとしても支援。

ディープテックをアクセラレートするプレーヤーのさらなる集積・連携を目指す

2. スタートアップを支援する地域の大企業・中堅企業の取組

(1) オープンイノベーションプログラム (2) オープンイノベーション施設

トヨタ自動車株式会社



2017年8月にオープンイノベーションプロジェクト「TOYOTA NEXT」にて協業先5社を選定。

中部電力株式会社



2018年10月にオープンイノベーションを活用した事業化プログラム「COE Business factory 2018」を実施。

武蔵精密工業株式会社



2018年12月にシリコンバレースタイルのエコシステム空間「MUSASHi Innovation Lab CLUE」を開設。

株式会社オカムラ



2016年12月にこれからの「はたらく」を考える共創空間「Open Innovation Biotope "Cue"」を開設。

株式会社プロトコレーション



2019年5月に最新のAI・ITテクノロジーを軸としたオープンイノベーションスペース「CODE BASE NAGOYA」を開設。

(3) 経済界の取組 (「NAGOYA INNOVATOR'S GARAGE (中経連+名古屋市)」のプログラム等)

次世代型人材育成

- 1) フューチャー・コンパス (各界プロによる連続講演会)
- 2) 社会人の学びなおし (識者と考え、学びリベラルアーツ)
- 3) キッズ&ジュニアプログラム

事業開発・拡大支援

- 1) 起業家・学生のスタートアップ支援
- 2) 東京のインキュベーター、アクセラレーター・VC等との連携

Art (創造性・価値観)

- 1) MUSIC in the GARAGE
- 2) 芸大若手アーティストの作品展示



起業人材・イノベーション人材育成

- 1) ビヨンド ザ ボーダー (イノベーションドライバー育成と人的ネットワークづくりプログラム)
- 2) NAGOYABOOST10000 (市)

マッチング・共創

- 1) アカデミックナイト (名大はじめ中部圏の大学100名以上の大学教員が隔週で登壇、企業とマッチング)
- 2) ドメイン プロジェクト
- 3) NAGOYA MIRAI INNOVATORS (市)
- 4) ピッチ&フォーラム「モビリティの未来」
- 5) 多様な共創・参加型プログラム

活性化しつつある地域企業の活動との連携、及び、経済界を中心とした取組を強化

3. エコシステムにおけるキーパーソン・インフルエンサーの取組

M I D L A N D
I N C U B A T O R S



ミッドランドインキュベーターズ
奥村健太 豊吉隆一郎

奥村氏・豊吉氏（株式会社Misoca創業者）が発起人となり、「ベンチャーでチャレンジする楽しさを広め、中部地域にベンチャーのエコシステムを作る」をビジョンに掲げ、2018年6月にU-29起業家向けのオープンなスペース「ミッドランドインキュベーターズハウス」を開設。朝の1on1の面談や投資も行う。

なごのキャンパス



株式会社エクサウィザーズ
粟生万琴

株式会社エクサウィザーズの創業に参画するほか、株式会社パソナJOBHUB「なごのキャンパス」スタートアップ支援、企画プロデューサーとしても活躍。

KAPION
The way to funding it.



株式会社カピオン
代表取締役 曽我弘

新日本製鐵(株)退職後、シリコンバレーに移住、数社のStartupを創業、うち1社をAppleに売却。帰国後はNEDOのメンター活動や高校生を対象とした起業ワークショップを開催。

MIRAI PROJECT



株式会社ミライプロジェクト
代表取締役 牧野隆広

株式会社エイチームの取締役を務めた後、現在はデイサービス経営に挑戦するほか、東海地区を拠点に、ベンチャー支援や名古屋大学客員教授としてTongaliメンターを務める。

ONE JAPAN
Tokai



ONE JAPAN Tokai
代表 土井雄介

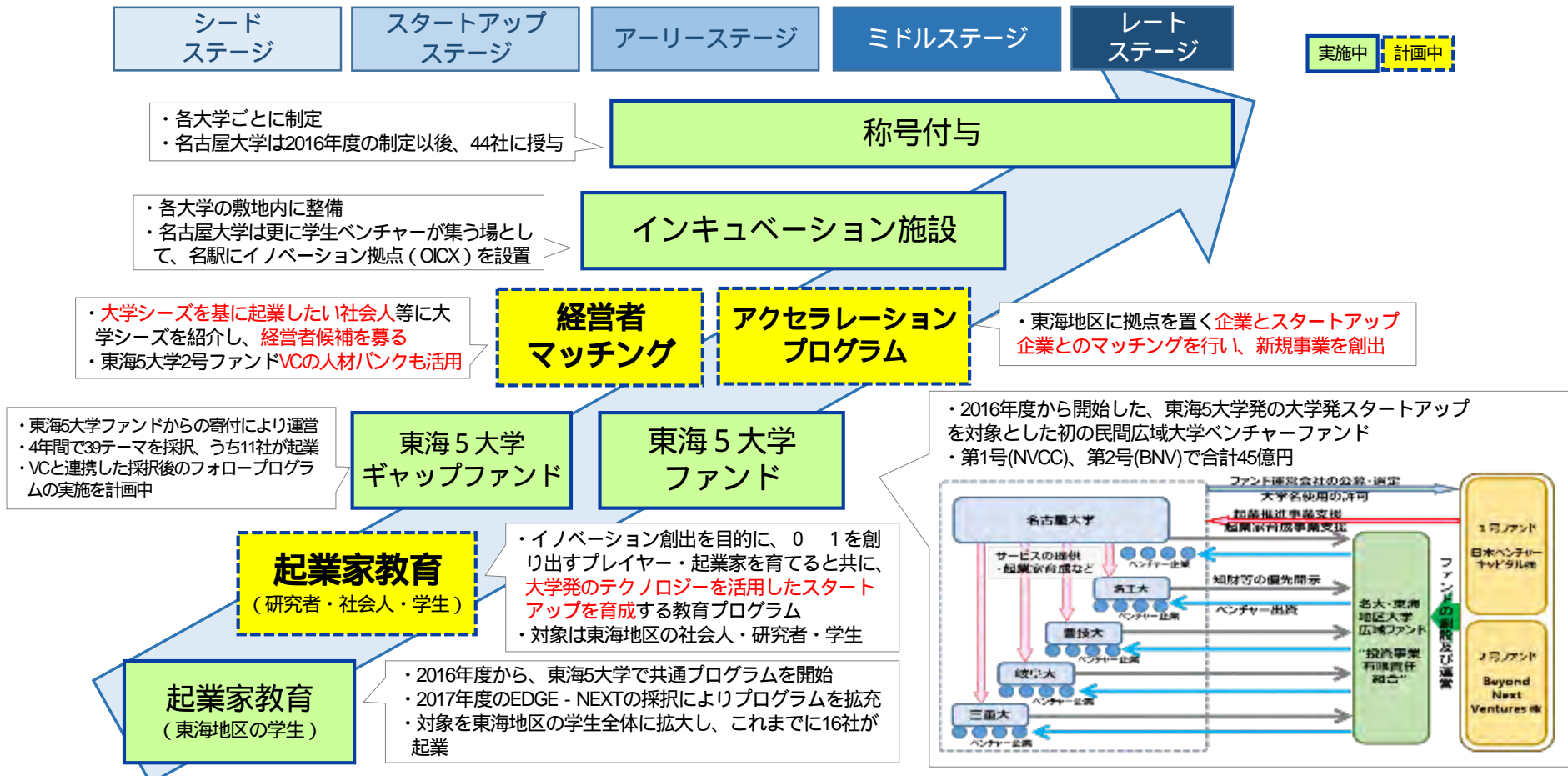
地元大企業の若手メンバーで2018年組成したONE JAPAN Tokaiの代表。大規模ハッカソン等を開催。トヨタ自動車ですべてスタートアップへ出向を実現。

キーパーソンの活動と横のつながりにより、スタートアップ支援コミュニティが活性化

1. 地域における大学のスタートアップ創出・支援の取組 大学発スタートアップの総合的な支援システム（東海地域）

〈趣旨〉

地域の大学と連携し、大学発スタートアップの成長ステージに合わせたメニューを提供。教員・研究者への起業家教育、経営者マッチング、アクセラレーションプログラムを強化。
(東海5大学：豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学、名古屋大学)



技術シーズを持つ教員・研究者のスタートアップ支援を拡充